

福井県感染症発生動向調査速報

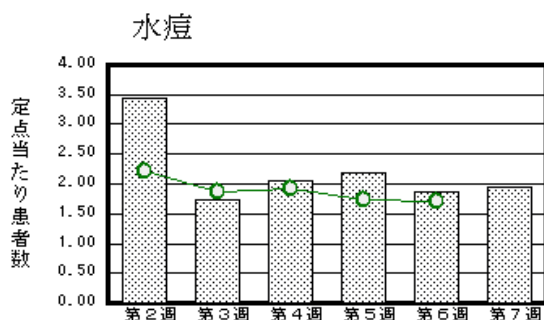
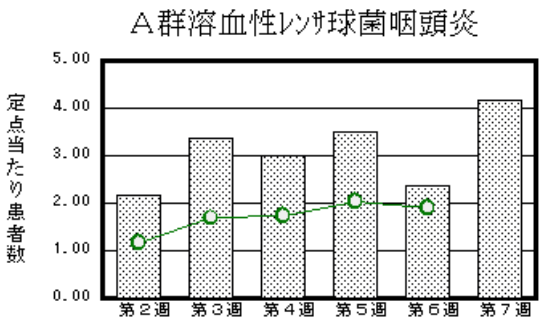
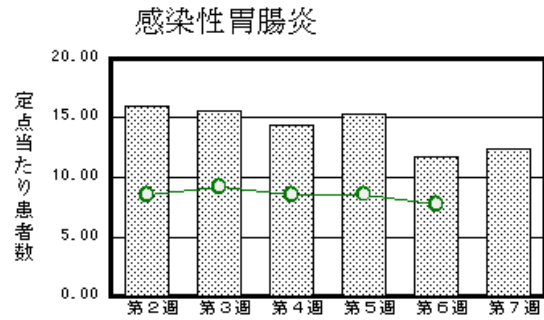
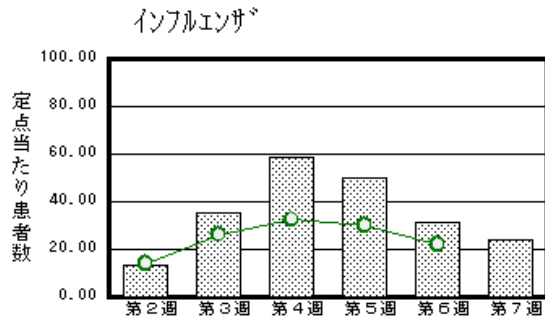
<<平成18年>>

発行日：平成18年2月22日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

<週報> 第7週 (平成18年2月13日～2月19日)
 <月報> 第1月 (平成18年1月1日～1月31日)

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ762名(23.81名) 感染性胃腸炎272名(12.36名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎92名(4.18名) 水痘43名(1.95名) 咽頭結膜熱20名(0.91名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(762名) 感染性胃腸炎(272名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(92名) 水痘(43名) 咽頭結膜熱(20名)
- 【インフルエンザ】報告数は762名です。定点当たり患者報告数は減少しました(31.09名 23.81名)。地域別にみると奥越地区36.0名、二州地区27.5名、福井地区26.45名、丹南地区23.0名、坂井地区18.33名、若狭地区4.67名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は272名です。定点当たり患者報告数は増加しました(11.73名 12.36名)。地域別にみると福井地区19.14名、坂井地区18.67名、二州地区10.33名、奥越地区8.0名、丹南地区6.8名、若狭地区0.5名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は92名です。定点当たり患者報告数は増加しました(2.36名 4.18名)。地域別にみると二州地区5.67名、丹南地区5.6名、福井地区5.0名、奥越地区2.5名、坂井地区2.0名、若狭地区0.5名の順となっています。
- 【水痘】報告数は43名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.86名 1.95名)。地域別にみると若狭地区4.0名、奥越・丹南各地区3.0名、福井地区1.57名、二州地区1.0名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第5週号(1月30日～2月5日)要点

発生動向総覧	<第5週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第5週の定点当たり報告数は全国レベルで30.1となり、前週より減少した
病原体情報	インフルエンザウイルス 2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン
速報	細菌性赤痢 - 2005年(2006年1月26日現在)
海外感染症情報	イラクでの鳥インフルエンザ発生状況 / ナイジェリアでの鳥インフルエンザ発生状況 / 中国での鳥インフルエンザ発生状況 / スーダンでの髄膜炎菌感染症流行 / ウガンダでの髄膜炎菌感染症流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:レジオネラ症1名報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:梅毒1名、後天性免疫不全症候群1名報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成18年 第7週 平成18年2月13日(月)～平成18年2月19日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(6週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	291 26.45	55 18.33	110 27.5	14 4.67	108 36	184 23	762 23.81	995 31.09	102650 21.88
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	2 0.29						2 0.09	3 0.14	418 (5週)
	咽頭結膜熱	11 1.57	2 0.67	3 1		1 0.5	3 0.6	20 0.91	17 0.77	778 0.26
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	35 5.00	6 2.00	17 5.67	1 0.5	5 2.5	28 5.6	92 4.18	52 2.36	5797 1.91
	感染性胃腸炎	134 19.14	56 18.67	31 10.33	1 0.5	16 8	34 6.8	272 12.36	258 11.73	23444 7.71
	水痘	11 1.57		3 1	8 4	6 3	15 3	43 1.95	41 1.86	5195 1.71
	手足口病	7 1.00						7 0.32		218 0.07
	伝染性紅斑			1 0.33				1 0.05	1 0.05	602 0.20
	突発性発しん	12 1.71		1 0.33		1 0.5	3 0.6	17 0.77	12 0.55	1531 0.50
	百日咳									14 0.00
	風しん									6 0.00
	ヘルパンギー ナ								1 0.05	78 0.03
	麻しん(成人麻し んを除く)									7 0.00
	流行性耳下腺 炎	2 0.29		6 2		1 0.5	2 0.4	11 0.50	8 0.36	2862 0.94
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎								1 0.33	18 0.03
	流行性角結膜 炎	1 0.50					1 1	2 0.67	1 0.33	450 0.70
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	6 0.01
	無菌性髄膜炎									15 0.03
	マイコプラズマ肺 炎									90 0.19
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									4 0.01
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第5週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成18年第7週 平成18年2月13日(月)～平成18年2月19日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	13	6ヶ月未満	2			9	1			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	14	12ヶ月未満		2		23	1	1		11						12ヶ月未満								
1歳	52	1歳		2	1	42	10	3		4					2	1歳								
2歳	49	2歳		3	2	23	11	2								2歳								
3歳	41	3歳		1	8	16	9		1						1	3歳		1						
4歳	53	4歳		5	16	32	3	1							3	4歳								
5歳	56	5歳		2	24	22	5								1	5歳								
6歳	40	6歳			20	16	2								3	6歳								
7歳	56	7歳		2	6	8										7歳								
8歳	48	8歳		1	4	16										8歳								
9歳	31	9歳			2	9										9歳								
10～14歳	90	10～14歳		1	7	36	1								1	10～14歳								
15～19歳	21	15～19歳				2										15～19歳								
20～29歳	53	20歳以上		1	2	18										20～29歳		1						
30～39歳	65															30～39歳								
40～49歳	37															40～49歳								
50～59歳	27															50～59歳								
60～69歳	9															60～69歳								
70～79歳	6															70歳以上								
80歳以上	1																							
合計	762	合計	2	20	92	272	43	7	1	17					11	合計		2						
前期計	995	前期計	3	17	52	258	41		1	12			1		8	前期計	1	1	1					
当期間/前期	0.77	当期間/前期	0.67	1.18	1.77	1.05	1.05	***	1	1.42	***	***	0	***	1.38	当期間/前期	0	2	0	***	***	***	***	***
増減数	-233	増減数	-1	3	40	14	2	7		5			-1		3	増減数	-1	1	-1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成18年1月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1	2			1	3		5	2	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1						1		2		1				
合計	5	1	1	2			1	4		7	2	6	28	6		34
前期計	5	6	2				3	6		15	2	6	33	8		41
当期間/前期		0.17	0.5	***	***	0	***	0.67	***	0.47	1		0.85	0.75	***	0.83
増減数		-5	-1	2			-3	1		-8			-5	-2	0	-7

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1	1			1	2		3	1	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1						1		2		1				
合計	5	0.2	0.2	0.4	0	0	0.2	0.8	0	1.4	0.4	6	5.6	1.2	0	6.8
全国1月	916	1.21	1.64	0.39	0.55	0.33	0.26	1.07	0.19	3	2.64	465	4.01	1.06	0.09	5.16

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3		3
1歳~4歳																
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳			1				1				2					
20歳~24歳								1		1						
25歳~29歳								2		2						
30歳~34歳				1						1						
35歳~39歳								1		1				1		1
40歳~44歳				1						1						
45歳~49歳		1								1			1			1
50歳~54歳													2	1		3
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳																
65歳~69歳																
70歳以上													24	1		25
合計		1	1	2			1	4		7	2		28	6		34
前期計		6	2				3	6		15	2		33	8		41
当期間/前期		0.17	0.5	***	***	0	***	0.67	***	0.47	1		0.85	0.75	***	0.83
増減数		-5	-1	2			-3	1		-8			-5	-2	0	-7

***は前期計が 0 のとき